

介護職員初任者・看護助手・福祉情報技術コーディネーター養成科

訓練実施施設	特定非営利活動法人鷹口コ・ネットワーク大楽		
訓練番号	4- 27-13-02-05-0840	コース名	() 基礎 (○) 実践 コース
募集期間	平成27年10月23日～平成27年11月9日 <応募状況により、次の期間に募集延長を行う場合があります> 募集延長予定:平成27年11月11日～平成27年11月18日 ※応募者が多数の場合は11月9日で募集締切りとなりますので、お早めにご応募ください。		

訓練内容	科目	科目の内容	訓練時間	
	学科	社会	開講式・オリエンテーション(3H)、修了式(3H)	
職業能力基礎講習		自己理解・仕事理解、職業意識、職場内コミュニケーション、聴き方・話し方、ビジネスマナー	45	
安全衛生		現場での事故防止、自己管理、危険除去	3	
介護福祉分野の心理学		障害者・高齢者・障害児の心理、家族の心理	8	
看護助手業務と役割の理解		医療に係る制度・法律、看護助手の役割、からだの仕組み、安全管理・感染予防等の看護助手業務を遂行するための基本技術の理解	18	
介護の周辺知識		介護職の現状・障害者・障害者施設・障害者の家族の支援・介護保険制度・介護事務・介護職員初任者研修の位置付けについて	13	
職務の理解		多様なサービスの理解(3H)、介護職の仕事内容や働く現場の理解(3H)	6	
介護における尊厳の保持・自立支援		人権と尊厳を支える介護(6H)、自立に向けた介護(3H)	9	
介護の基本		介護職の役割、専門性と他職種との連携(3H)、介護職の職業倫理(0.5H)、介護における安全の確保とリスクマネジメント(2H)、介護職の安全(0.5H)	6	
介護・福祉サービスの理解と医療との連携		介護保険制度(6H)、障害者総合支援制度及びその他制度(2H)、医療との連携とリハビリテーション(1H)	9	
介護におけるコミュニケーション技術		介護におけるコミュニケーション(3H)、介護におけるチームのコミュニケーション(3H)	6	
老化の理解		老化に伴うこととからだの変化と日常(3H)、高齢者と健康(3H)	6	
認知症の理解		認知症を取り巻く状況(0.5H)、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理(2.5H)、認知症に伴うこととからだの変化と日常生活(2.5H)、家族への支援(0.5H)	6	
障害の理解		障害の基礎的理解(1H)、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識(1H)、家族の心理、かかわり支援の理解(1H)	3	
こととからだのしくみと生活支援技術(知識)		介護の基本的な考え方(3H)、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解(5H)、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解(4H)、生活と家事(6H)、快適な居住環境整備と介護(6H)、死にゆく人に関連したこととからだのしくみと終末期介護(3H)	27	
振り返り		振り返り(3H)、就業への備えと研修修了後における継続的な研修(2H)	5	
修了試験		修了試験	1	
実技		相談援助技術演習	自己理解、傾聴及び相談アドバイスができる技術の演習	24
		ビジネスパソコン実習	パソコンの基本操作(文書の作成、帳票類の作成、文章の管理、情報収集)及び社内報の企画、編集、発行、配布、宣伝の演習	39
	福祉情報技術演習	障害者・高齢者への支援技術の演習、障害に合わせた補助機材の操作方法を教える技術の演習	42	
	上級救命実技	AEDの基本的な操作、救命手当、急病・けがの応急手当(上級救命技能認定)	8	
	看護助手実務演習	看護助手業務を行うためのマナー・接遇、看護助手としての基本的な業務(診療の補助等)の演習	18	
	介護の周辺技能演習	ケアプラン作成演習、レクリエーション演習、介護の総合技術演習	15	
	こととからだのしくみと生活支援技術(演習)	整容に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護(6H)、移動・移乗に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護(9H)、食事に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護(6H)、入浴、清潔保持に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護(6H)、排泄に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護(6H)、睡眠に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護(6H)、介護過程の基礎的理解(6H)、総合生活支援技術演習(6H)	51	
その他	職場見学:3時間×3回 ①「訪問介護ステーションと障害者施設の見学」みずたま介護ステーション三鷹、ワークセンタータートル・ステップ ②「介護付有料老人ホームの見学」ボンセジュール三鷹 ③「住宅型有料老人ホームの見学」ベストライフ吉祥寺Ⅱ 職場体験:6時間×2回 ①「介護施設の体験」ボンセジュール三鷹、「通所介護施設の体験」アースサポート株式会社 ②「リハビリテーション病院の体験」小金井リハビリテーション病院 職業人講話:3時間×5回 ①「これからの介護」(株)ベネッセスタイルケア 佐々木智美氏 ②「この仕事を選ぶまで」(株)アスモ介護サービス 吉岡晋一氏・沼田和昭氏 ③「シェアハウスについて」ナース佐久間の家代表 佐久間洋子氏 ④「この仕事を選ぶまで」(株)ペアレント 濱口早恵氏 ⑤「福祉ビジネス」電気通信大学 前田隆正氏	36		

訓練対象者の条件	特になし		
訓練目標	介護職員初任者として、ふさわしい知識と技能、福祉全般の基礎知識と相談援助技術を取得し、福祉現場をはじめとする社会貢献の分野で戦力となる人材を目指します。		
訓練期間	平成27年12月10日～平成28年4月8日	土日祝の訓練実施の有無	無
訓練時間	9:00～16:25		
定員	20名(受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります)		
自己負担額(税込み) (内訳も記載)	教科書代 9,723円、職場体験等交通費(5日間、実費) 介護職員初任者研修修了のための法律で定められた必須科目を遅刻・早退・欠席した場合の補講費用は、1時間2,000円		
施設見学会 日程(要事前予約)	第1回目	10月29日 11:00	第2回目 11月5日 11:00
	第3回目	随時	第4回目
	上記開催日以外も随時開催しております。(お問い合わせの上、お越しください。) ※問い合わせ先(0422-24-7500)		

PRポイント(目指す仕事内容、就職先実績、訓練内容の工夫等)

「3ヶ月では短い」「6ヶ月では長い」という声に応え、**じっくり学べる4ヶ月コース**



<基礎知識に詳しく現場を知る講師陣>

●講師には現役で施設・事業所の運営・従事している方を招き、より実学的な訓練を行います。

<充実した職業人講話・職場見学・体験>

●職業人講話には、近隣施設から講師を招き最新の介護・福祉の講話を聴く事ができます。また、職場体験については1施設あたり少人数の体験を行うため、中身の濃い体験ができます。

<看護助手実務能力講習>

●看護助手としての各種知識・技術を学ぶことにより、より広い知識・技術を習得可能です。看護・介護両方の視点から支援ができる介護職員および看護助手を目指します。

<上級救命実技>

●心肺蘇生(成人)、AEDの使用方法、窒息の手当、止血の方法に加え、小児・乳児の心肺蘇生、傷病者管理、外傷の応急手当、搬送法を加えた講習であり介護職には実用性のある資格です。

<充実したパソコン実習>

●パソコン初心者、苦手意識がある方にも丁寧に指導を行います。教室にはパソコンを受講生数分用意してあるため予習・復習にご活用いただけます。

<コミュニケーション能力>

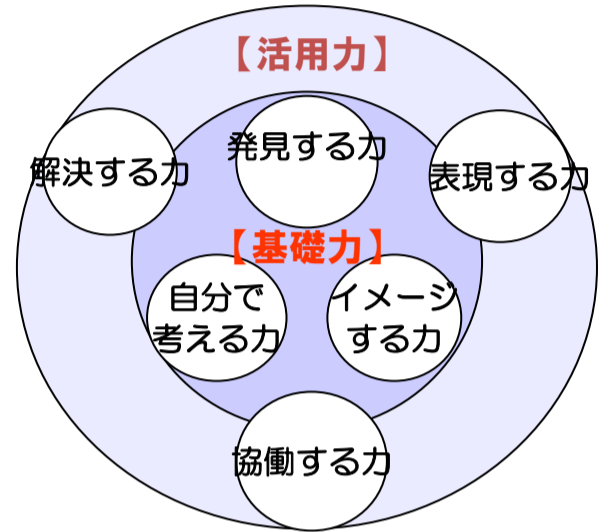
●グループワークを通じて、自己理解を深め、特に介護職で必要となる話すこと・聴くことの基本を学び、コミュニケーション能力を高めます。

<任意受験について>

●看護助手・福祉情報技術コーディネーターについては、受験レベルに達する内容になっています。

※介護職員初任者研修修了については法律で定められた科目(必須科目)の受講が必要であり、その科目を欠席され時間数が不足した場合は資格取得ができなくなりますので予めご注意ください。欠席された科目については補講の受講が必須です。補講の受講料は1時間あたり2,000円(税込)です。また、他の事業所で受講する場合は他の事業所が定める金額に従います。詳細については当校へお問い合わせください。なお、補講限度数を越えた場合は資格が取得できませんのでご注意ください。

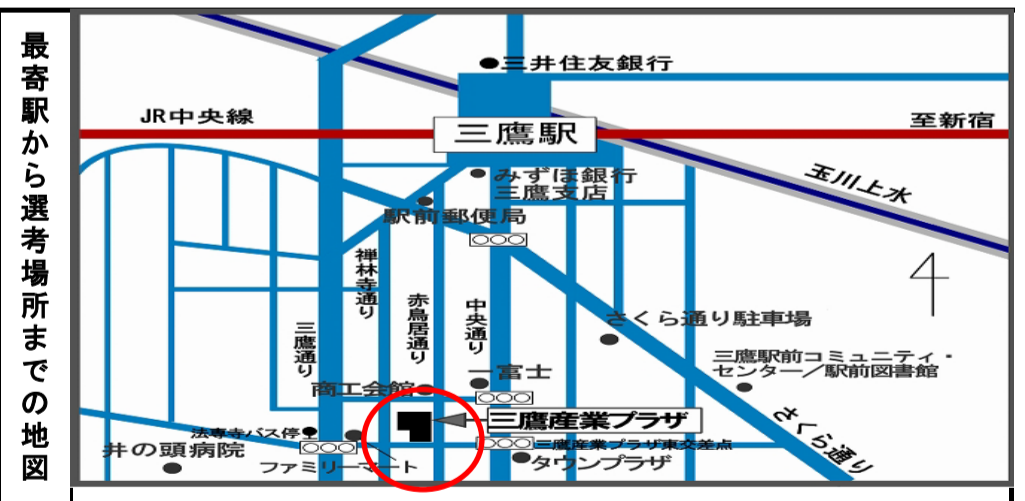
三鷹駅徒歩7分
三鷹ハローワーク徒歩5分
便利な環境で学べます。



★4か月間で6つの力をじっくり養います。

当該訓練と同分野の過去の就職率につきましては、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構HPの「求職者支援訓練認定コース情報検索」(http://nintei.jeed.or.jp/kyushokushien/search/)でご確認いただくか、または、最寄りのハローワークの窓口でお問い合わせください。	修了後に取得できる資格	受験時期	受験料
	介護職員初任者研修修了		
	上級救命技能認定証		
	看護助手実務能力認定試験	任意受験	平成28年3月6日 7,500円
	福祉情報技術コーディネーター検定試験2級	任意受験	平成28年2月14日 8,640円

選考日	平成27年11月24日
選考予約先(電話番号)	0422-24-7500
時間	上記に必ず予約の電話をしてください。選考時間は予約時にお知らせします。
持ち物	筆記用具
選考結果発送日	平成27年11月27日
選考方法	面接
選考会場の住所	〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4三鷹産業プラザ3階
最寄駅	JR三鷹駅



訓練実施施設名	特定非営利活動法人鷹ロコ・ネットワーク大楽
訓練実施施設の住所	〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4三鷹産業プラザ3階
TEL番号(問い合わせ先)	0422-24-7500
FAX番号	0422-24-7070
メールアドレス	info@takaloco.jp
お問い合わせ担当者	林田、李、船木
最寄駅	三鷹駅

最寄駅から訓練実施施設までの地図
同上

※募集期間終了間際になりますとハローワークの受付窓口が大変混雑いたしますので、お早めの受講申し込み手続きをお勧めいたします。